

知っておきたい 被災後の生活

熱海市伊豆山災害の事例から

被災直後、被災地は大きく報道され

被害状況が伝わります。

しかし、その後の被災者や被災地は

どう復旧・復興を目指して動き出しているのか。

時間を経るにつれ報道が減り、

現状が伝わってこなくなります。

昨年夏、熱海市で起きた土砂災害。

被災後の生活支援の課題やニーズは？

現状についてお話を聞きます。

講師

鈴木 まり子 氏

「浜松の企業が手をつなぐ災害支援ネットワーク(はままつna net)」事務局長。日本ファシリテーション協会フェロー、災害復興委員会メンバー。災害復興支援ボランティアチームしずおか茶の国会議メンバー。鈴木まり子ファシリテーター事務所代表。東日本大震災から現在まで被災地からの要請に応え、多様な支援活動を続けている。熱海市の土砂災害では、被災者支援コーディネーターとして、避難所の自主運営の支援から始まり、現在は行政や社協、NPO等と連携し、熱海市伊豆山ささえ違いセンター運営や、関係各所との調整や話し合いなど支援活動を行っている。



申込

- ホームページの申込みフォーム
右記のQRコードより
※締切後、抽選結果をメールにてお知らせします。



- 往復はがき郵送
(6月17日必着)

以下内容を
往復はがきにご記入の上、
当センターまでご郵送ください。

〒430-0941
浜松市中区山下町192番地
①講座名 ②参加者氏名
③年代 ④郵便番号
⑤住所 ⑥電話番号

※締切後、抽選結果を
はがきにてお知らせいたします

【往復はがきの書き方】

63	□□□□□□	参加者住所	①講座名
返信	参加者氏名		②参加者氏名
	□□□□□□		③ご年代
			④郵便番号
			⑤ご住所
			⑥電話番号
63	4300941	浜松市 防災学習センター	この面には 何も 書かないで ください
返信		浜松市中区山下町192番地	
	□□□□□□		

2022年

6/26(日)

10:00~11:30 (受付9:45~)

参加
無料
(要予約)

場所 浜松市防災学習センター 3F 講座室
浜松市中区山下町192(無料駐車場あり)

対象 どなたでも

定員 40名(応募多数の場合、抽選)

締切 2022年6月17日(金)